



JRコネクト  
絶賛稼働中！

FAX 情報  
をスマホ  
で確認

FAX 文書  
がどこで  
も見れる

ご質問は管理部（82-0211）  
までお願いいたします

!Topics!  
トピックス。

p1 経営移譲者ご紹介 ..... 須田佑太さん

裏表紙 今さら聞けない〇〇コーナー...『SDGs編』

# 第54回通常総会開催



4月5日、今金町民センターにおいて第54回通常総会を開催致しました。昨年に引き続き開会時間を午後からとし、議事進行を例年よりも大幅に短縮。組合員や職員の検温・手指の消毒も徹底し、新型コロナウイルス対策が徹底された総会となりました。

本総会では事業報告、剰余金処分案、事業計画など5つの議案が上程され、すべての議案が可決されました。事業活動の概況報告では「対処すべき重要な課題」として「①G.I制度登録を契機とした一層の地域ブランド維持に向けた作物の安全安心への取り

組み」、「②農地の集約化及び作業受委託等生産コストのICT活用等による軽減化と労働力確保」、「③第12次中期経営計画に沿った事業の展開」、「④経済部門の收支改善に向けた対策の実施」、「⑤協同組合組織の組合員への啓発と結集」、「⑥内部留保等による自己資本の充実・強化」、「⑦収益認識会計基準適用前年度における繰越利益剰余金への対応」を掲げております。力強い農業の実現と豊かな魅力ある農村づくりに向けて本年度も事業展開して参りますので、組合員皆様のなお一層の事業への結集とご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 理事会報告

第4回理事会（令和4年4月6日）

### ◆報告事項

- 農業委員会総会報告について
- ALM委員会の報告について
- ゴールデンウィーク期間の業務について
- 監事報酬の配分について
- 令和4年度種子馬鈴薯面積配分について

### ◆議決事項

- |        |                            |
|--------|----------------------------|
| 議案第1号  | 行政庁提出業務報告書について             |
| 議案第2号  | 理事報酬の配分について                |
| 議案第3号  | 貸付金の利率の最高限度について            |
| 議案第4号  | 一組合員に対する信用供与等の最高限度額について    |
| 議案第5号  | 同一人に対する信用供与等の最高限度額について     |
| 議案第6号  | 組合員以外の者に対する信用供与等の最高限度額について |
| 議案第7号  | 5千万円超の信用供与等の承認について         |
| 議案第8号  | 余裕金の運用の方針及び運用方法について        |
| 議案第9号  | 役員責任賠償保険契約の締結について          |
| 議案第10号 | 個人情報取扱規程の改正について            |
| 議案第11号 | 特定個人情報取扱規程の改正について          |
| 議案第12号 | 北海道信用農業協同組合連合会への出資増口について   |

### ◆協議事項

- 第54回通常総会の意見・要望について

令和3年度

# 優良耕作者の皆さまをご紹介します！

各生産部会では、収量・品質などに特に優れた生産者の方々を「優良耕作者」として表彰されています。日々研鑽され、それぞれの農畜産物の振興に尽力されている事に心より敬意を表します。

各部会の優良耕作者・成績優秀者の皆さまです。(敬称略)

## 【今金町稲作部会】

- 〈5ha 未満の部〉 飯田 卓次
- 〈5～10ha 未満の部〉 黒沢 正雄
- 〈10ha 以上の部〉 諸戸 邦吉

## 【今金町種子馬鈴薯委員会】

長崎 誠一

## 【今金町酪農部会】

- 〈全量良質乳出荷達成記念表彰〉
- 出口 晋也牧場 山崎 良介牧場

- 〈牛群平均乳量1万キロ達成記念牧場〉
- 湯元 宏牧場 山崎 良介牧場
- 鈴木 真牧場 坂本 好史牧場
- 本塚 晴看牧場

## 【今金町畑作部会】

- 〈秋馬鈴薯の部〉 長谷 俊幸
- 〈甜菜・移植の部〉 矢野 健治
- 〈甜菜・直播の部〉 杉林 範久
- 〈白大豆の部〉 湯元 宏
- 〈黒大豆の部〉 (株)讃岐ファーム
- 〈大納言の部〉 杉林 範久
- 〈普通小豆の部〉 (有)仁木農場

## 【檜山北部広域大根部会】

内ヶ島 寛良

## 【檜山北部広域人参部会】

(有)仁木農場

※賞状授与の様子を抜粋してご紹介致します。総会が書面開催となった部会は事務局より賞状等が手交されています。



# イマヌエル地区

須田  
すだ

佑太  
ゆうた

さん（31歳）

FARMERS' SPIRIT  
ファーマーズスピリット

今後は経営規模の拡大はもちろんのことと前置きをされ、「祖父母も高齢になつてきているため、ICT等の省力化技術をいかに経営に取り込んでいくかが課題です。」と、経営を行う上での改善点を伺いました。

今後の目標として、「就農時から変わらぬ思いとして、農業を通じて楽しい事がしたいんです。規模拡大や、省力化等の当面の課題はたくさんありますが、最終的に農業 +  $\alpha$ で楽しみながら農業をしていければなと考えています。まだ、 $\alpha$ の部分については何も考えていませんが : (笑)」と笑顔で将来やりたい事について話していました。

## 【家族構成】

須田 一由さん（祖父：76歳）  
節子さん（祖母：76歳）  
亜未さん（妻：29歳）

## 【作付面積】

水稻 301 a 小麦 839 a  
大豆 604 a 馬鈴薯 457 a 蕎麦 235 a

佑太さんは平成26年3月に札幌大学を卒業し、就農されました。令和4年に祖父の後を継ぎ経営を譲渡され経営主となりました。

現在、水稻と畑作による経営をしており、「まずは経営の安定化を」と当面の目標を話す佑太さん。



須田 佑太 さん

を紹介します。

今月号はイマヌエル地区の



愛機との一枚

## 令和4年総会表彰「正組合員出資金全額譲渡者」をご紹介いたします



永年にわたり農協事業に参画いただき、また、次世代に繋ぐ全額譲渡を頂いたことに衷心より感謝いたします。  
今後ともさらなるご活躍をご祈念申し上げます。

## 令和4年総会表彰「退任役員に対する表彰」を受けた方々をご紹介いたします



永年にわたり農協事業運営に尽力頂きました事に衷心より感謝いたします。  
今後ともさらなるご活躍をご祈念申し上げます。

## 令和4年総会表彰「組合員規程に基づくけん彰」を受けた方々を紹介します



永年にわたり各部会の発展に寄与されたことに衷心より感謝いたします。  
今後ともさらなるご活躍をご祈念申し上げます。

今金町農林振興課よりお知らせです

## 今金町鳥獣被害防止対策事業についてのお知らせ

近年、ヒグマ・エゾシカの農地への出没が急増し、農業被害発生の危険性が高まっていることから、今金町では自助努力によりヒグマ・エゾシカの農地への侵入を防止するための電気柵、発光機具、大音量等発生機具導入を支援しております。

### ○受付期間

令和4年9月30日（金）まで

※ただし、土日祝日は除く

### ○対象設備

ア：農地への侵入を防止するために敷設する感電式の防護柵、および設備稼働に至るまでに必要な通電装置・発電装置・危険表示板等の部品

イ：威嚇に供する発光機具、大音量等発生機具、および設備稼働に至るまでに必要な発電装置等の部品

### ○支援措置

・設備購入に要した費用の **30%以内補助**

※なお、JA今金町から15%相当を負担いただいております。

・補助金上限 **1人30万円** 等

※購入前には**必ず農林振興課に相談**願います。



お問合せ：今金町農林振興課（82-0111）

担当：中里・藤井・若林

**J A 今金町生産資材課でも  
鳥獣害対策機具の販売をしております。**

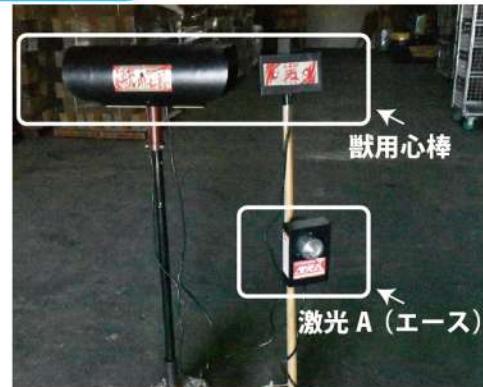
近年、熊・鹿等の動物による被害が多発しております。豊穣の秋を迎えるためにも被害が心配な方は購入をご検討ください。

J A 今金町生産資材課の展示等もございますので、ご気軽にお立ち寄りください。

鳥獣害対策機具についてのお問い合わせは生産資材課（82-1768）までお問い合わせください。



← **発光機具・大音量発生機具の試験動画を  
ご視聴頂けます**



# 檜山北部地域農業経営基盤強化 プロジェクト成果報告

安定収量確保のために土づくりを

## ①排水改善について

檜山北部地域では7月～9月にかけての降水量が多く、湿害が発生しやすい気候にあります。圃場水分を効率的に減らすためには、明渠など表面排水に加えて暗渠を機能させる地下排水の整備が必須です。

暗渠、土壤物理性の確認

以下の点を確認しましょう！

- ・暗渠から水は出ていますか？
- ・スコップで容易に掘れる固さは何cmですか？
- ・親指の第一関節まで押し込める深さは何cmまでですか？
- ・疎水材より高い位置に耕盤層はありませんか？

## ②心土破碎機材の違い



用途の違いで使い分けましょう！

### プラソイラ

作土・心土ともに固い圃場

- ・サブソイラでは効果が低い圃場
- ・下層土を上げて作土層をリフレッシュする
- ・石や下層土を上げてもいい場合

### サブソイラ

暗渠が整備されている圃場

- ・土壤水分が低い時に効果が高い
- ・特に粘土地では乾いていないと効果が低い
- ・水田では不透水層に亀裂を入れて乾土化を促進
- ・畑では軽い土壤の心土破碎

### ハーフソイラ

下層土を上げたくない固い圃場

- ・下層の石や粘土など下層土を上げたくない場合
- ・サブソイラでは効果が低い圃場
- ・プラソイラで形成される表面の凹凸を避けたい場合

詳しい成果内容については令和3年4月に発刊し、すでに組合員皆様のお手元に配布されている檜山北部地域農業基盤強化プロジェクト成果集をご覧ください。



# いまかねTOPICS

## 糲播き始まりました！



4月中旬に町内で水稻の糲播きが本格的に始まりました。本年度の糲播きのトップバッターは八鈴地区の宮北誠市さんで、4月9日より始まり、初日から春の好天に恵まれた中のスタートとなりました。

昨年は例年ない豊作となりましたが、本年も豊穣の秋を迎えるため、水管理の徹底など基本技術の励行をお願いいたします。

4月中旬に町内で水稻の糲播きが本格的に始まりました。

## 本年の豊穣を祈願いたしました



4月6日、農協役員、各部部長が参列のもと今金八幡宮にて豊穣祈願祭が執り行われました。

本年は例年にはどの大雪から始まりましたが、順調に雪解けが進み春作業のスタートとなりました。

本年の豊作と、組合員やご家族の皆様が無事農作業を終えることができるよう祈願いたしました。

## 「昔の今金町を知ろう！」

### 平成元年12月



「昔の今金町を知ろう」第二弾は平成元年にAコーピーいまかね店で行われた第一回今金町農畜産物フェアから1枚です。フェア当日に歌手の江川三郎さんによって今金男しゃくのテーマソング「今金ダンディ」の発表会が行われたそうです。

お問い合わせは  
企画審査課成田迄  
(821-0211)

#### 昔を振り返る会



## 地産地消のため小麦粉を寄贈しました！



4月11日今金町麦作振興会から今金町教育委員会、つぶら屋、光の里に今金町産「春よ恋」の小麦粉を各25kg寄贈されました。

この取り組みは、「今金町産の小麦粉をなかなか口にする機会がない」と振興会で話し合いが行われ、地産地消を進めていく取組の一貫として行われました。

寄贈先では、学校給食やクレープ等の販売物に使用されました。

今月は  
小豆編！

小豆のド定番!!

# 抜群の安定感！

生産資材課  
道高職員  
今月のオススメ  
肥料

くみあい BB 肥料

## BBS643

エーコープ（豆類用）

## S644

ホクレン肥料（株）伊藤係長に出演頂きました！

	保証成分 (%)			
	窒素	リン酸(内水溶性)	カリ	苦土
BBS643	6.0	24.0 (18.0)	13.0	4.0
S644 (内アンモニア態 4.0)	6.0	24.0 (18.0)	14.0	5.0

▶施肥量は土壤条件に合わせて適宜調整願います。詳しい使い方等はご質問は生産資材課（☎82-1768）迄お問合せ下さい。

## 今月の二宮先生



「樹液は傷口に集まる」

樹木が傷つくと、木の中の水液が盛んに集まつて来てこれをなおす。さもなければ、傷口が腐つて木の心までそのために朽ち、ついに枯れてしまうのである。一家の借金もこれと同様で、家族一同や親族までも、心を協せ力を合わせてその借金を返さなければならぬ。さもなければ、利息がどんどん増えて、一家はその為に倒れてしまう。一村のうち貧しい家についても同じことで、その貧家を立て直してやらねばならぬ。さもなければ、一軒ずつ倒れては人口が減り、田畠荒れ果て、ついに一村の災いになつてくる。深く考察せねばならぬことだ。

（二宮先生語録より）

協同組合の先駆者である二宮尊徳が残した言葉の数々を紹介します。  
先人の言葉には時代が変わっても普遍的な学びがあるのではないでしょうか？  
皆様の心と生活がより豊かなものになるヒントになれば幸いです。

# 共同計算販売の運用方針について

J Aグループの共同計算の運営、管理改善の観点から、「農協向けの総合的な監督指針」が改正され、共同計算に係る運営項目が見直された経過にあります。この事から、J Aの会計年度をまたぐ共計品目については重要事項を周知することとなっておりますので、令和4年3月17日開催の第3回理事会において付議された重要項目についてご報告いたします。

## 令和4年産小麦の共同計算運営の重要事項

### 1. 共同計算の実施単位

- (ア) 秋播き小麦 (イ) 春播き小麦 (ウ) 規格外小麦

### 2. 実施主体

J Aおよびホクレン

### 3. 実施区分

出荷契約する民間流通麦の共同計算は、農協単位ではJ Aにて定められた要領・規定等※1に基づき行い、北海道単位では麦種別に区分する。※2

※1 JAにて定めた規定は出荷契約書 ※2 北海道単位では種別に区分（きたほなみ、ゆめちから、春よ恋など）

### 4. 年産ごとの生産者との委託契約内容

無条件委託販売

### 5. 収入項目

- (ア) 民間流通麦の販売代金 (イ) その他の収入（出荷契約書に記載する事項等）

### 6. 支出項目

- (ア) 農協手数料 (イ) 施設利用料 (ウ) 入出庫料 (エ) 流通・保管等に係る経費
- (オ) 民間流通麦取扱手数料 (カ) その他の支出（出荷契約書に記載する事項等）

### 7. 精算方針

○収入項目、支出項目それぞれ精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。  
精算単価の決定は組合長に一任する。

## 令和4年産蕎麦の共同計算運営の重要事項

### 1. 共同計算の実施単位

蕎麦

### 2. 実施主体

J Aおよびホクレン・商系

### 3. 実施区分

瀬棚郡今金町及び周辺地域

### 4. 年産ごとの生産者との委託契約内容

無条件委託販売

### 5. 収入項目

- (ア) 販売代金 (イ) その他の収入（出荷契約書に記載する事項等）

### 6. 支出項目

- (ア) 販売手数料 (イ) 検査手数料 (ウ) 調整料 (エ) 運賃
- (オ) その他の支出（出荷契約書に記載する事項等）

### 7. 精算方針

○収入項目、支出項目それぞれ精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。  
精算単価の決定は組合長に一任する。

## 令和4年産大豆の共同計算運営の重要事項

### 1. 共同計算の実施単位

とよまさり（トヨムスメ）※銘柄（品種名）

### 2. 実施主体

J A およびホクレン・全農

### 3. 実施区分

委託品の共同計算は、原則として北海道全域とし、収入については銘柄別に区分して行う。また、精算単価は等級等により格差を設定。

### 4. 等級格差

粒別格差

### 5. 年産ごとの生産者との委託契約内容

無条件委託販売

### 6. 収入項目

(ア) 販売代金 (イ) 契約栽培プレミアム (エ) その他の収入（出荷契約書に記載する事項等）

### 7. 支出項目

(ア) 農協手数料 (イ) ホクレン手数料 (ウ) 検査手数料 (エ) 出庫料  
(オ) その他の支出（出荷契約書に記載する事項等）

### 8. 精算方針

○収入項目、支出項目それぞれ精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。  
精算単価の決定は組合長に一任する。

## 令和4年産てん菜の共同計算運営の重要事項

### 1. 共同計算の実施単位

てん菜

### 2. 実施主体

J A およびホクレン・北海道糖業

### 3. 加算の実施

早期出荷手当

### 4. 年産ごとの生産者との委託契約内容

無条件委託販売

### 5. 収入項目

(ア) 販売代金 (イ) 早期出荷手当 (ウ) その他の収入（出荷契約書に記載する事項等）

### 6. 支出項目

(ア) 農協手数料  
(イ) その他の支出（出荷契約書に記載する事項等）

### 7. 精算方針

○収入項目、支出項目それぞれ精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。  
精算単価の決定は組合長に一任する。

# 今さら聞けない100コーナー

## SDGs(持続可能な開発目標) 編

### SDGsの17個の項目について(3月号のおさらい)

「誰一人取り残さない社会」を目標とするSDGsは17個の世界共通の目標を掲げています。

右の図はSDGsの概念を表す構造モデル(ウェディングケーキモデル)です。

このモデルは、環境・社会・経済の3階層によって構成され、**経済は社会によって成り立ち、社会は環境によって支えられている事**を表して、SDGsの17個の項目が環境・社会・経済のどの分野に属するかを簡単に表す図になります。

今月号は社会の内4つの項目を解説していきます。



### 社会分野における目標



#### あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進することは、持続可能な開発に欠かせません。平均寿命を延ばし、子どもと妊産婦の死亡に関連する一般的な要因のいくつかを減らすという点では、長足の進歩が見られています。また、きれいな水と衛生へのアクセスの拡大と、マラリア、結核、ポリオ、HIV/AIDS蔓延の削減についても、大きな前進が達成されています。しかし、様々な疾病を完全に根絶し、新旧の多様な健康問題に対処するためには、さらに一層の取り組みが必要です。



#### あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

1990年以来、極度の貧困率は半分以下に低下しました。これは目覚ましい成果ではあるものの、開発途上地域では今でも5人に1人が一日1ドル25セント未満で暮らしており、これをわずかに上回る所得で生活している人々はさらに数百万人に及びほか、貧困に逆戻りする危険性を抱えている人々も多数に上ります。

貧困とは単に、持続可能な生活を確保する収入や資産がないことではありません。それは飢餓や栄養不良、教育その他の基本的サービスへのアクセス不足、社会的な差別や排除、さらには意思決定からの除外など、多様な形態を取って出現します。持続可能な雇用を提供し、平等を推進できるよう、経済成長を包摂的なものとしなければなりません。



#### 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

農林水産業は適切に管理すれば、すべての人に栄養価の高い食料を提供し、適正な収入を生み出す一方で、人間中心型の農村開発を支え、環境を守ることもできます。

現在は土壤や淡水、海洋、生物多様性の劣化が急速に進んでおり、気候変動は私たちが依存する資源にさらに大きな圧力をかけています。

現時点で空腹を抱えている7億9,500万あまりの人々と、2050年までに増加が予測される20億人に食料を供給するためには、世界の食料・農業システムを根本的に変革することが必要です。



#### すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

質の高い教育は、人々の生活改善と持続可能な開発の基盤です。あらゆるレベルの教育へのアクセス拡大や、特に女性と児童の就学率向上については、大きな前進が見られています。基本的識字率は大きく改善しているものの、普遍的な教育に関する目標を達成するためには、さらに一層の取り組みが必要です。例えば、世界は初等教育での男女平等を達成していますが、すべての教育レベルでこのターゲットを達成できている国はほとんどありません。

### ウクライナ難民支援募金活動へのご協力ありがとうございます

先日皆様にお願いいたしましたJAグループによるウクライナ難民支援募金活動につきまして、組合員や職員問わず、多数の方から募金を頂き誠にありがとうございます。

皆様からお預かり致しました募金につきましてはJAグループで集計の後、日本赤十字社等を通じて難民の方々への支援に利用させていただきます。

※JA 今金町における募金の合計金額につきましては下記の通りとなります。(集計期間: 4月11日~4月25日現在)

合計金額 346,000円